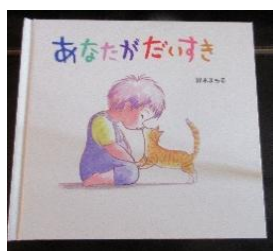


お家の方や保育者からありのままを受け止めてもらうことで「自分は大切にされている」という安心感と幸福感をもって過ごしてほしいと思っています。

自分のことをいつも見ていてくれる、何かあったら寄り添ってくれる人がいる。保育者が心の安全基地となることで、子ども達が安心して「自分でやってみたい」「一人でやってみよう」の気持ちで、まわりのひとやものに関心をもっていきます。

友達が側にいる心地よさを感じ、ふれあいを嬉しいと感じる遊びや関わりをすることで、みんなと一緒にやってみるとこんなに楽しい、顔を見合わせて笑い合うと嬉しい…。そんな気持ちになってほしいと思っています。



絵本「あなたがだいすき」「だいすきひゃっかい」は、お家の人や身近な人に抱きしめられたり、なでられたり、気持ちを受け止めてもらったりする安心や嬉しさを感じる内容です。子ども達は、絵本をじっと見て「抱っこしてもらったら、うれしい。」「ナデナデしてほしい」とつぶやいていました。

それから、お家の方からのメッセージを一人一人に読んで抱きしめました。愛情たっぷりのメッセージをきいて、「だいすきって言われてうれしかった」と照れくさそうに微笑む様子や笑顔いっぱいの様子が見られましたよ。

「お家の人にありがとうって言ったり、抱っこしたり、大好きって伝えたいね」と話し合いました。是非、たっぷりと受け止めてあげてください！

